点  $\mathrm{P}(x,y)$  は xy 平面上の点  $C:(x-5)^2+(y-5)^2=r^2\,(r>0)$  の上を動く動点である.このとき点  $\mathrm{P}$  の点  $\mathrm{A}(9,0)$  に関する対称点を  $\mathrm{Q}$  とし,また点  $\mathrm{P}$  を原点  $\mathrm{O}$  のまわりに正の向きに  $\pi/2$  だけ回転した点を  $\mathrm{R}$  とする.点  $\mathrm{P}$  が円 C の上を動くときの線分  $\mathrm{QR}$  の長さの最小値 f(r) と最大値 g(r) とを求めよ.また f(r) が 0 となるような r の値を求めよ.

[解]  $\cos\theta=c$  ,  $\sin\theta=s$  とおく.とおく.すると  $\mathrm{P}(5+rc,5+rs)$  とおけるから ,

$$Q(13 - rc, -5 - rs) \quad R(-5 - rs, 5 + rc)$$

である.故に

$$|QR|^{2} = \{(13 - rc) - (-5 - rs)\}^{2} + \{(-5 - rs) - (5 + rc)\}^{2}$$

$$= (18 - rc + rs)^{2} + (-10 + rs + rc)^{2}$$

$$= 18^{2} + 10^{2} + 2r^{2} + 56rs - 16rc$$

$$= 424 + 2r^{2} + 8\sqrt{53}r\sin(\theta - \alpha)$$

である.ここで, $\alpha$ は

$$\tan \alpha = \frac{2}{7}$$

を満たす数である $.0 \le \theta < 2\pi$ から,

$$-\alpha \le \theta - \alpha < 2\pi - \alpha$$

であるから ,  $-1 \leq \sin(\theta - \alpha) \leq 1$  である . 故に r > 0 から ,

$$\begin{cases} f(r) = \sqrt{424 - 8\sqrt{53}r + 2r^2} = \sqrt{2}|r - 2\sqrt{53}| \\ g(r) = \sqrt{424 + 8\sqrt{53}r + 2r^2} = \sqrt{2}(r + 2\sqrt{53}) \end{cases}$$

である . f(r)=0 のとき ,  $r=2\sqrt{53}$  である .  $\cdots$  (答)